

西日本工業大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム 補足資料②

本学の数理・データサイエンス・AI教育プログラムについて

検討・検証の経緯、今後の予定

プログラムの運営体制

令和2年度

- データサイエンス教育プログラムの構築を事業計画の1つとして設定
- FD委員会において、データサイエンス教育の強化と数理・データサイエンス・AI教育プログラムのリテラシーレベル認定に向けた検討を実施
- 全学必修科目として「データサイエンス入門」の新設決定

プログラム運営責任者	片山憲一学長
プログラムを改善・進化させるための体制	教務委員会・工学部・デザイン学部
プログラムの自己点検・評価を行う体制	教学自己評価委員会
外部評価	外部評価委員会

令和3年度

- BYOD (Bring Your Own Device: ノートパソコン必携) 化を開始
- 教育プログラム運用開始 (「データサイエンス入門 (全学必修科目)」の開講)
- 授業アンケートの実施 (検証および授業改善の検討)
- 応用基礎レベルの科目の新設決定 (データサイエンス基礎・データエンジニアリング基礎・AI基礎)
- 自己点検 (教学自己評価委員会) の実施
- 外部評価 (外部評価委員会) の実施

カリキュラムの検討状況

令和4年度

- 応用基礎レベルの認定に向けた教育プログラムの運用開始 (「データサイエンス基礎」の開講)
- 「数理・DS・AI」×「専門分野の科目」の推進

